

平成29年度におけるエネルギー等の利用状況(活動量)と温室効果ガスの排出量

温室効果ガス総排出量

年 度	区 分	二酸化炭素 (t-CO ₂)	温室効果 ガス全体 (t-CO ₂)
平成29年度	総排出量	17,932	18,213
基準年との比較 (割合の差)		△2.9%	△1.4%

エネルギー等の利用状況(活動量)とCO₂等の排出量【平成29年度】

温室効果 ガス種類	発生源	活動量	排出量 (t-CO ₂)	割合 (%)	二酸化炭素 の割合(%)	排出量の増減 【基準年(H20)】 (t-CO ₂)
二酸化 炭素	電気	30,843 千 kWh	12,892	70.78	71.89	△ 1,757
	灯油	293 kℓ	729	4.00	4.07	△ 981
	都市ガス	1,629 千m ³	3,638	19.97	20.29	2,218
	自動車等燃料	—	219	1.20	1.22	△ 203
	その他燃料	—	453	2.49	2.53	184
	小計	—	—	17,932	98.46	100
メタン	自動車・浄化槽	—	165	0.91	—	78
一酸化 二窒素	自動車・笑気ガス ・浄化槽	—	114	0.63	—	△ 57
ハイドロフル オウロホン	自動車	—	2	0.01	—	△ 3
合計	—	—	18,213	100	—	△ 520

※平成20年度(基準年)と比較をするため各エネルギーの二酸化炭素排出係数は平成20年度で固定しています。

※端数処理の都合上、合計が合わないことがあります。

平成28年度におけるエネルギー等の利用状況(活動量)と温室効果ガスの排出量

温室効果ガス総排出量

年 度	区 分	二酸化炭素 (t-CO ₂)	温室効果 ガス全体 (t-CO ₂)
平成28年度	総排出量	18,225	18,439
基準年との比較 (割合の差)		▲1.3%	▲1.6%

エネルギー等の利用状況(活動量)とCO₂等の排出量【平成28年度】

温室効果 ガス種類	発生源	活動量	排出量 (t-CO ₂)	割合 (%)	二酸化炭素 の割合(%)	排出量の増減 【基準年 (H20)】
二酸化 炭素	電気	33,123 千 kWh	13,846	75.09	75.97	△ 803
	灯油	363 kℓ	904	4.90	4.96	△ 806
	都市ガス	1,478 千 m ³	2,972	16.12	16.31	1,552
	自動車等燃料	—	213	1.15	1.17	△ 209
	その他燃料	—	291	1.58	1.60	22
	小計	—	—	18,225	98.84	100
メタン	自動車・浄化槽	—	128	0.70	—	41
一酸化 二窒素	自動車・笑気ガス ・浄化槽	—	82	0.44	—	△ 89
HFC	カーエアコン 冷蔵庫等廃棄	—	3	0.02	—	△ 2
合計	—	—	18,439	100	—	△ 294

※平成20年度(基準年)と比較をするため各エネルギーの二酸化炭素排出係数は平成20年度で固定しています。

平成27年度におけるエネルギー等の利用状況(活動量)と温室効果ガスの排出量

温室効果ガス総排出量

年 度	区 分	二酸化炭素 (t-CO ₂)	温室効果 ガス全体 (t-CO ₂)
平成27年度	総排出量	16,665	16,879
基準年との比較 (割合の差)		△9.77%	△9.90%

エネルギー等の利用状況(活動量)とCO₂等の排出量【平成27年度】

温室効果 ガス種類	発生源	活動量	排出量 (t-CO ₂)	割合 (%)	二酸化炭素 の割合(%)	排出量の増減 【基準年 (H20)】
二酸化 炭素	電気	31,450 千 kWh	13,146	77.88	78.88	△ 1,503
	灯油	720 kℓ	1,793	10.62	10.76	83
	都市ガス	615 千m ³	1,236	7.32	7.42	△ 184
	自動車等燃料	—	210	1.24	1.26	△ 212
	その他燃料	—	280	1.66	1.68	11
	小計	—	—	16,665	98.73	100
メタン	自動車・浄化槽	—	128	0.76	—	41
一酸化 二窒素	自動車・笑気ガス ・浄化槽	—	82	0.49	—	△ 89
HFC	カーエアコン 冷蔵庫等廃棄	—	4	0.02	—	△ 1
合計	—	—	16,879	100	—	△ 1,854

※平成20年度(基準年)と比較をするため各エネルギーの二酸化炭素排出係数は平成20年度で固定しています。

平成26年度におけるエネルギー等の利用状況(活動量)と温室効果ガスの排出量

温室効果ガス総排出量

年 度	区 分	二酸化炭素 (t-CO ₂)	温室効果 ガス全体 (t-CO ₂)
平成26年度	総排出量	16,794	17,016
基準年との比較 (割合の差)		△9.07%	△9.17%

エネルギー等の利用状況(活動量)とCO₂等の排出量【平成26年度】

温室効果 ガス種類	発生源	活動量	排出量 (t-CO ₂)	割合 (%)	二酸化炭素 の割合(%)	排出量の増減 【基準年 (H20)】
二酸化 炭素	電気	31,414 千 kWh	13,131	77.17	78.19	△ 1,518
	灯油	719 kℓ	1,791	10.53	10.66	81
	都市ガス	661 千 m ³	1,329	7.81	7.91	△ 91
	自動車等燃料	—	222	1.30	1.32	△ 200
	その他燃料	—	320	1.88	1.91	51
	小計	—	—	16,794	98.70	100
メタン	自動車・浄化槽	—	133	0.78	—	46
一酸化 二窒素	自動車・笑気ガス ・浄化槽	—	86	0.51	—	△ 85
HFC	カーエアコン 冷蔵庫等廃棄	—	3	0.02	—	△ 2
合計	—	—	17,016	100	—	△ 1,717

※平成20年度(基準年)と比較をするため各エネルギーの二酸化炭素排出係数は平成20年度で固定しています。

平成25年度におけるエネルギー等の利用状況(活動量)と温室効果ガスの排出量

温室効果ガス総排出量

年 度	区 分	二酸化炭素 (t-CO ₂)	温室効果 ガス全体 (t-CO ₂)
平成25年度	総排出量	16,917	17,237
基準年との比較 (割合の差)		△8.41%	△7.99%

エネルギー等の利用状況(活動量)とCO₂等の排出量【平成25年度】

温室効果 ガス種類	発生源	活動量	排出量 (t-CO ₂)	割合 (%)	二酸化炭素 の割合(%)	排出量の増減 【基準年 (H20)】
二酸化 炭素	電気	31,606 千 kWh	13,211	76.64	78.09	△ 1,438
	灯油	735 kℓ	1,831	10.62	10.82	121
	都市ガス	686 千 m ³	1,380	8.00	8.15	△ 40
	自動車等燃料	—	211	1.22	1.24	△ 211
	その他燃料	—	284	1.65	1.68	15
	小計	—	—	16,917	98.14	100
メタン	自動車・浄化槽	—	195	1.13	—	108
一酸化 二窒素	自動車・笑気ガス ・浄化槽	—	122	0.70	—	△ 49
HFC	カーエアコン 冷蔵庫等廃棄	—	4	0.02	—	△ 1
合計	—	—	17,237	100	—	△ 1,496

※平成20年度(基準年)と比較をするため各エネルギーの二酸化炭素排出係数は平成20年度で固定しています。

平成24年度におけるエネルギー等の利用状況(活動量)と温室効果ガスの排出量

温室効果ガス総排出量

年 度	区 分	二酸化炭素 (t-CO ₂)	温室効果 ガス全体 (t-CO ₂)
平成24年度	総排出量	16,686	16,932
基準年との比較 (割合の差)		△9.66%	△9.61%

エネルギー等の利用状況(活動量)とCO₂等の排出量【平成24年度】

温室効果 ガス種類	発生源	活動量	排出量 (t-CO ₂)	割合 (%)	二酸化炭素 の割合(%)	排出量の増減 【基準年(H20)】 (t-CO ₂)
二酸化 炭素	電気	31,256 千 kWh	13,065	77.16	78.30	△ 1,584
	灯油	735 kℓ	1,830	10.81	10.97	120
	都市ガス	634 千m ³	1,275	7.53	7.64	△ 145
	自動車等燃料	—	246	1.45	1.47	△ 176
	その他燃料	—	270	1.60	1.62	1
	小計	—	—	16,686	98.55	100
メタン	自動車・浄化槽	—	131	0.77	—	44
一酸化 二窒素	自動車・笑気ガス ・浄化槽	—	112	0.66	—	△ 59
HFC	カーエアコン 冷蔵庫等廃棄	—	3	0.02	—	△ 2
合計	—	—	16,932	100	—	△ 1,801

※平成20年度(基準年)と比較をするため各エネルギーの二酸化炭素排出係数は平成20年度で固定しています。

平成23年度におけるエネルギー等の利用状況(活動量)と温室効果ガスの排出量

温室効果ガス総排出量

年 度	区 分	二酸化炭素 (t-CO ₂)	温室効果 ガス全体 (t-CO ₂)
平成23年度	総排出量	16,851	17,182
基準年との比較 (割合の差)		△8.77%	△8.28%

エネルギー等の利用状況(活動量)とCO₂等の排出量【平成23年度】

温室効果 ガス種類	発生源	活動量	排出量 (t-CO ₂)	割合 (%)	二酸化炭素 の割合(%)	排出量の増減 【基準年(H20)】 (t-CO ₂)
二酸化 炭素	電気	31,462 千 kWh	13,151	76.54	78.04	△ 1,498
	灯油	753 kℓ	1,875	10.91	11.13	165
	都市ガス	631 千m ³	1,269	7.39	7.53	△ 151
	自動車等燃料	—	302	1.76	1.79	△ 120
	その他燃料	—	254	1.48	1.51	△ 15
	小計	—	—	16,851	98.08	100
メタン	自動車・浄化槽	—	148	0.86	—	61
一酸化 二窒素	自動車・笑気ガス ・浄化槽	—	179	1.04	—	8
HFC	カーエアコン 冷蔵庫等廃棄	—	4	0.02	—	△ 1
合計	—	—	17,182	100	—	△ 1,551

※平成20年度(基準年)と比較をするため各エネルギーの二酸化炭素排出係数は平成20年度で固定しています。

平成22年度におけるエネルギー等の利用状況(活動量)と温室効果ガスの排出量

温室効果ガス総排出量

年度	区分	二酸化炭素 (t-CO ₂)	温室効果 ガス全体 (t-CO ₂)
平成22年度	総排出量	18,723	18,932
基準年との比較 (割合の差)		1.37%	1.06%

エネルギー等の利用状況(活動量)と温室効果ガスの排出量【平成22年度】

温室効果ガス 種類	発生源	活動量	排出量 (t-CO ₂)	割合(%)	二酸化炭素 の割合(%)	排出量の増減 【基準年(H20)】 (t-CO ₂)
二酸化炭素	電気	35,545千kWh	14,858	78.48	79.36	209
	灯油	718kℓ	1,787	9.44	9.54	77
	都市ガス	738千m ³	1,483	7.83	7.92	63
	自動車等燃料	—	360	1.90	1.92	△ 62
	その他燃料	—	235	1.24	1.26	△ 34
	小計	—	—	18,723	98.89	100
メタン	自動車・浄化槽	—	53	0.28	—	△ 34
一酸化二窒素	自動車・笑気ガス ・浄化槽	—	151	0.80	—	△ 20
HFC	カーエアコン 冷蔵庫等廃棄	—	5	0.03	—	0
合計	—	—	18,932	100	—	199

※平成20年度(基準年)と比較をするため、各エネルギーの二酸化炭素排出係数は平成20年度で固定しています。